

『毘沙門堂本古今集注』 声点付漢語語彙索引

著者	齊藤 文
雑誌名	國文學
巻	78
ページ	389-405
発行年	1999-03-14
URL	http://hdl.handle.net/10112/6195

『毘沙門堂本古今集注』声点付漢語語彙索引

齋藤文

凡例

一 出典資料

本索引は、『毘沙門堂本古今集注』における漢語語彙のうち、声点の施されているものをすべて示したものである。出典資料の詳細は『毘沙門堂本古今集注』（片桐洋一解説・平成十年十月・八木書店刊）にゆずり、ここでは省略する。

二 見出し・漢字の読みなど

- 1 表出本における声点付漢語語彙のすべてを見出し語として掲げる。
- 2 見出し語の次の「」内に、見出し語の一般通行の読みを記す。したがって本文中の振り仮名と異なる場合がある。
- 3 見出し語の読みは歴史的仮名遣い（ひらがな）に統一する。

- 4 見出し語の読みの清濁は、本文の声点も参考にする。
- 5 用例は、原本の忠実な翻字である。

三 声点

- 1 声点は、用例の次に、その位置により「平（平声点）・上（上声点）・去（去声点）・入（入声点）・輕（平声の輕点）・〇（無注記）」のように示す。また、墨線点の箇所は◆で併記する。
(例) 五日雅 ○〇上◆
- 2 双点は、平などのように傍線で示す。
(例) 七十ノ賀 ○〇〇平

四 配列

- 1 見出し語の配列は、見出し語の読みの五十音順による。
- 2 用例の配列は『毘沙門堂本古今集注』の本文の表出順による。

五 表出箇所表示

1 表出箇所は、用例と声点注記の次に「新編国歌大観」の歌番号（算用数字）、「毘沙門堂本古今集注」（片桐洋一解説・平成十年十月・八木書店刊）の頁（漢数字）をあげて示す。

2 歌番号などの次の「人」は作者名、「注」は注釈中であることを、それぞれ示す。

3 特定の番号に定めにくい場合は、「真名序」「仮名序」「裏番」「目録」などのように分類して示す。

（例）宇治山僧喜撰 ○○○○平上 真名序 六

六 その他

1 他の見出しを参照させる場合は、「↓」を用いる。

2 見出し語の理解の助けとして、必要に応じて、人名を見出し語の次に「*」でもって示した。

あ

哀楽「あいらく」

哀楽相変 平入〇去 真名序 五

安閑天皇「あんかんでんわう」

安閑天皇 平上〇〇 397注 八三

い

悠紀「いうき」

悠紀 東方 平上 〇〇 1069注 一七九

幽仙「いうせん」 〓幽仙法師「いうせんほふし」

幽仙 平平 目錄 一八五

逸「いつ」

逸者其詞楽 入〇〇〇〇 真名序 五

逸興「いつきよう」

頗有逸興 〇〇入〇 真名序 六

一滴「いつてき」

一滴之露上 〇入〇〇 真名序 五

伊豆内親王「いとこのひめみこ」

伊豆内親王 上上〇〇〇 目錄 一八五

う

甌「うつく」 ↓「ちよう」

え

詠「えい」

詠形於言 去〇〇〇 真名序 五

有三十一字之詠 〇〇〇〇〇〇去 真名序 五

永蘭「えいらん」

永蘭ト云野ニ 平平〇〇〇〇 29注 三四

榮利「えいり」

俗人事榮利 入平〇〇去 真名序 六

艶「えん」

然艶 〇去 真名序 六

少春花之艶 〇〇〇〇去 真名序 七

雖妃艶 〇平平 29注 三四

艶花「えんくわ」

艶花空散宿風影 去平〇〇〇〇〇 76注 四〇

燕雀「えんじやく」

燕雀二丈之薄 〇入〇〇〇〇 139注 四八

艶流「えんりう」

艶流泉涌おんりゅう 去平○○○ 真名序 六

お

御国忌「おほんこき」↓「みこき」

か

賀「が」

七十ノ賀 ○○○平 347詞 七七

雅「が」

五日雅 ○○上 真名序 五

幸種木「かうしゆほく」

幸種木ト云也 去平○○○○○ 仮名序注 一五

好色「かうそく」

好色之家 上入○○ 真名序 六

好女「かうぢよ」

好女レシトウ画好女スカ勤コト入コト憎コト ○平上上上○○○ 真名序 六

歌謡「かえう」

各ク発ク歌謡 ○入平平 真名序 五

兼覧王「かねみのおほきみ」

兼覧王カネミノウキミ ○○去 目録 一八五

雅院「がゐん」

トウクノ雅院ニテ ○○○○去平○○○ 81詞 四一

春宮ノ雅院ト云者 ○○○上○○○○○ 81注 四一

感「かん」

感生カンシ於志 上○○○ 真名序 五

感カン鬼神 上上平 真名序 五

き

旧歌「きうか」

古来旧歌 ○○去上 真名序 七

鬼神「きしん」

感カン鬼神 上上平 真名序 五

喜撰「きせん」 || 喜撰法師「きせんほふし」

宇治山僧喜撰 ○○○○平上 真名序 六

喜撰 平上 目録 一八五

乞食「きつしよく」

乞食キツシヨク之客 入○○○ 真名序 六

敬「きやう」↓「けい」

敬信「きやうしん」

アマ敬信 ○○平去 885人 一五〇

尼敬信 ○平去 目錄 一八六

興「きよう」

四日興 ○○去 真名序 五

曲折「きよくせつ」

雖無曲折 ○○入入 真名序 五

鞆旅歌「きりよか」

鞆旅歌 上上 ○ 406の前 八五

吟「ぎん」

怨者其吟悲 去○○平○ 真名序 五

吟樹上 平○○ 真名序 五

今上「きんじやう（こんじやう?）」

今上御へノ 去平○○○ 1086左注 一八一

近代「きんだい」

近代存古風者 去平○○○○ 真名序 六

金慮「きんりよ」

金慮銀慮トテ 平上平上○○○ 411注 八八

銀慮「ぎんりよ」

金慮銀慮トテ 平上平上○○○ 411注 八八

く

華「くわ」

甚躰華而少実 ○上平○○入 真名序 六

光孝「くわうかう」 光孝天皇「くわうかうてんわう」

光孝 去平 裏書 五六

光子内親王「くわうしなにしんわう」

光子内親王也 去平○○○○○ 348注 七七

荒里「くわうり」 *人名

荒里ト云モノアリ 平上○○○○○○○ 396注 八三

華山「くわざん」

華山僧正 上平○○○ 真名序 六

活計「くわつけい」

為活計之媒 ○入去○○○ 真名序 六

月令「ぐわつりやう」

月令ニハ 入上○○○ 397注 八三

花粉「くわふん」

如病婦之着花粉 ○去去○○平上 真名序 六

華麗「くわれい」

詞甚華麗 ○○平去 真名序 六

元慶「ぐわんぎやう」

元慶ノ御ヘウノ 去平○○○○○ 1084左注 一八一

換頭「くわんとう」

長歌短歌換頭混本之類雜非一

平上上上平平去平去入上○○ 真名序 五

蕙香「くんきやう」

而有蕙香上○○平平 真名序 六

け

敬「けい」

貴女有敬○○○去 50注 三七

惠「けい」

惠茂筑波山之陰去○○○○○○ 真名序 六

輕情「けいせい」

輕情如在納言上 輕平○平上○ 真名序 六

契帯「けいたい」

契帯在三方見 去平○○○ 405注 八四

澆漓（澆漓）「げうり」

彼時變澆漓○○○○平平 真名序 六

月令「げつれい」↓「ぐわつりやう」

献「けん」

献和歌 去○○ 真名序 五

賢愚「けんぐ」

賢愚之性 平平○去 真名序 五

兼藝「けんげい」 兼藝法師「けんげいほふし」

兼藝 平去 目錄 一八五

源流「げんりう」

源流漸繁 平平○○ 真名序 五

こ

五「い」

閑院女五宮 ○○平上○ 目錄 一八五

紅精「こうせい」

紅精ト云テ 平平○○○ 411注 八八

後輩「こうはい」

適為後輩被知者 ○○○去去○○○ 真名序 六

興芳「こうほう」

興芳七尺之盧橘 上平○○○○○ 139注 四八

古袖「こしう」

傳古袖 ○平去 139注 四八

五十「こじふ」

御五十ノ賀 ○上入○○ 351詞 七八

今上「こんじやう」↓「きんじやう」

混本「こんほん」

長歌短歌換頭混本之類雜躰非レ一

平上上上平去平 ○去入上○○ 真名序 五

近院「こんゐん」 近院右大臣「こんゐんのみぎのおほいまつちぎみ」

近院ノ右ノオホイマウチキミ 平○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

848人 一四

近院大臣 平平○○ 目錄 一八四

さ

才「さい」

扱士之才也 ○○○平○ 真名序 五

才芸「さいげい」

才芸之擗 平去○○ 真名序 七

才子「さいし」

詞人才子 平○平上 真名序 五

彩色「さいそく」

雖少彩色 ○○上入 真名序 六

在納言「さいたふげん」

輕情如^{オケシト}在納言^{ナク} 平平○平上○ 真名序 六

雙「さう」

子二八之雙 ○○○○去 174注 六二

早夜「さうや」

早夜欲曙一声ノ間ト云心也 上上○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ 156注

五〇

曹礼「さうれい」

夫曹礼ト云モノ ○平平○○○○ 410注 八七

雜躰「ざつてい」

長歌短歌換頭混本之類雜躰非レ一

平上上上平去平 ○去入上○○ 真名序 五

雜躰 入上 1001の前 一六九

し

字「じ」

移彼漢家之字 ○○○○○去 真名序 五

緇衣「しえ」

臣下皆緇衣ヲ着ス ○○○平上○○○ 307注 七四

使承「ししよう」

宇佐長官使承官人 ○○○○平平○○ 139注 四七

時俗「じしよく」

進恐「しんこ」時俗之嘲「あざわらひ」 ○○○平入○○ 真名序 七

侍臣「ししん」

詔侍臣預「まことしん」宴筵「えん」 ◆平○平○○○ 真名序 五

詞人「しじん」

詞人才子 平○平上 真名序 五

自然「しぜん」

自然之理也「しぜん」 去○○○○○ 真名序 五

時俗「じぞく」 ↓「じしよく」

七代「しちだい」

神世七代 ○○○上 真名序 五

時鳥「じちやう」

愛二時鳥ト云 ○○○上○○○ 141注 四八

実「じつ」

其躰華而少「しん」実 ○上平○○入 真名序 六

襲芳舍「しつはうしや」

内裏ノ襲芳舍ノ名也 ○○○入平○○○○ 190注 六三

日域「じつみき」

化「我日域之俗」 ○○○入○○入 真名序 五

紫美女「しびぢよ」

紫美女ト云ケルモノ 上上上○○○○○○○ 410注 八七

詩賦「しふ」

初作「しつ」詩賦「しふ」 ○○○去 真名序 五

什「じふ」

難波津之什「なんばつ」 ○○○○去 真名序 五

十代「じふだい」

時歴「じふだい」 ○○○上 真名序 六

奢淫「しやいん」

貴奢淫「きしやいん」 ○平上 真名序 六

将相「しやうさう」

貴兼「将相」 ○○○去 真名序 六

常寧殿「じやうねいでん」

内裏ノ常寧殿ノ下ヨリ ○○○去上○○○○○ 81注 四一

聖宝「しやうほう」

聖宝 ○上 目錄 一八五

情欲「じやうよく」 ↓「せいよく」

主基「しゆき」

主基「西方」 上上○○○ 1069注 一七九

首尾「しゆび」

首尾停滯 上上平去 ◆ 真名序 六

旬 [しゆん]

陽三四之句也 ○○○○去 ○ 174注 六二

頌 [しよう]

六日頌 ○○去 真名序 五

砂長為巖之頌 ○上○○○去 真名序 六

詩論功頌徳 ○○○去 ○ 仮名序 九

勝延 [しようえん]

勝延 平平 目錄 一八五

頌用 [しようよう]

源氏ニハ頌用ト云事アリ ○○○○去上○○○○○ 170注

六一

俗 [しよく]

化我日域之俗 ○○○入○入 真名序 五

其跡近俗 ○上○入 真名序 六

庶人 [しよじん]

庶人 去平 目錄 一八五

所念 [しよねん]

所念 去 ○ 33注 三五(注一)

思慮 [しりよ]

思慮易遷 ○去○○ 真名序 五

詞林 [しりん]

發其華於詞林者也 ○○○○平平○○ 真名序 五

子恋集 [しれんしよ]

又子恋集云 ○上平○○ 12注 三一

仁 [じん]

仁流秋津洲之外 ◆ 平○○○○○○ 真名序 六

仁草 [じんさう]

仁草不_レ治_ト云也 ◆ 平上○○○○○○ 83注 四一

真靜 [しんせい] || 真靜法師 [しんせいほふし]

真靜 平去 453注 一○○

真靜法師ノ 平去○○○ 556詞 一一三

真靜 平去 目錄 一八五

真濟 [しんぜい]

紀僧正真濟カ説ル也 ○○○平上○○○○○ 650注 一一二

臣政伝 [しんせいでん]

臣政伝云 平去○○ 411注 八七

神退 [しんたい] || 神退法師 [しんたいほふし]

神タイホウシ 去○平○○○ 925人 一五四

神退シノヰ 去平 目錄 一八五

心地シムチ 「しんち」

託シ 其根於心地 〇〇〇〇平去 真名序 五

秦武政用記「しんぶせいようき」

秦武政用記「卷云 平上去平〇〇〇〇 449注 九九

神妙シムウ 「しんべう」

高振タカシ 神妙之思 〇〇〇〇去〇〇 真名序 六

神明シムメイ 「しんめい」

義通シトウ 神明也 〇〇〇〇平平〇 真名序 六

神異シムイ 「しんゐ」

或事シトコト 関カ 神異 〇〇〇〇平去 真名序 五

す

寸苗シムボウ 「すんべう」 ↓ 「そんべう」

せ

性シムシ 「せい」

賢愚シムイ 之性 平平〇去 真名序 五

政シムシ 「せい」

政異シムイ 暴惡ヒコウ 平〇〇〇〇 83注 四一

姓氏シムシ 「せいし」

此外姓氏流聞者 〇〇去上〇平〇 真名序 六

情欲シムイ 「せいよく」

情欲無シ 分フ 平入〇〇 真名序 五

詔シム 「せう」

詔シム 侍臣預シ 宴エン 平〇平〇〇〇 真名序 五

愛詔シ 大内記紀友則 〇平〇〇〇〇〇〇〇 真名序 七

重有シ 詔 〇〇平 真名序 七

喪室シムシ 「せうしつ」

喪室シムシ ラツクリテ 去入〇〇〇〇〇 仮名序 一一

昭宣公シムシ 「せうせんこう」

昭宣公ノ歌也 平去〇〇〇〇〇 7注 三〇

昭梁太子シムシ 「せうりやうたいし」

昭梁太子ト云人 去平〇〇〇〇〇 33注 三五

寂寂シムシ 「せきせき」

寂々シムシ 閉シ 入〇〇〇 真名序 六

石旂シムシ 「せきそ」 *人名

石旂得シムシ 三木 入上〇〇〇 397注 八三

関戸シムシ 「せきと」

南関戸シムシ 山崎 〇〇上 〇〇 536注 一一一

旋頭歌「せとうか・せんとうか」

旋頭歌 平平〇 107の前 一七一

仙宮「せんくう」

仙宮ニ 平上〇 273詞 七〇

そ

承均「そうく」 || 承均法師「そうくほふし」

承均 去平 75注 四〇

承均 去去 目錄 一八五

平平

俗「ぞく」 ↓ 「しよく」

俗人「ぞくじん」

俗人事 栄利 入平 | 〇〇去 真名序 六

統婦神「ぞくふじん」

夫云 統婦神 〇〇入 | 〇〇 174注 六二

素性「そせい」 || 素性法師「そせいほふし」

素性法師 上平平上 6人 三〇

素性 上去 目錄 一八五

寸苗「そんべう」

生自寸苗之煙 〇〇去平 | 〇〇 真名序 五

た

躰「たい」

多存古質之躰 〇〇〇〇〇上 真名序 五

甚躰華而少実 〇上平 | 〇〇入 真名序 六

其躰近俗 〇上〇入 真名序 六

而躰甚鄙 〇上〇〇 真名序 六

代「だい」 ↓ 七代「しちだい」・十代「じふだい」

大餉所「だいかうしよ」

大餉所ト云ナリ 去〇〇〇〇〇〇 417注 八八

大夫「たいふ」

雖進大夫之前 〇〇去平 | 〇〇 真名序 六

高向迦留「たかこのかる」 *人名

向去 123注 四六(注2)

高向迦留 〇去上上 123注 四六(注3)

短歌「たんか」

長歌短歌換頭混本之類雜躰非

平上上上平平去平 | 〇去入上 | 〇〇 真名序 五

ち

長「ちやう」

砂長為^ル嶽^イ之^カ頌 ○上○○○去 真名序 六

高陰気長^シ ○○○平 184注 六三

長歌「ちやうか」

長歌短歌^カ換頭^ク混本^フ之類^カ雜^カ非^レ

平上上上平平去平○去入上○○○ 真名序 五

貞観「ぢやうぐわん」

貞観御時 平平○○ 997詞 一六八

長短「ちやうたん」

然^モ長短^ト不同^シ ○平上○○○ 真名序 六

忠宴公「ちゆうえんこう」

忠宴公ト云シ人ハ 平平平○○○○○ 449注 九九

中興「ちゆうこう」

適遇^ニ和歌之中興^ニ ○○○○○○ 真名序 七

胤「ちよう」*人名

胤^{ウツ}上^ノ目録 一八六

つ

通「つう」

義通^{スレバ}神明^{ナリ}也 ○平平平○ 真名序 六

て

躰「てい」↓「たい」

亭子院「ていじのゐん」

亭子院ノ本ニハ 平上○○○○○○ 12注 三

停滞「ていてい」

首尾停滞^{セリ} 上上平去 真名序 六

典義抄「てんぎしやう」

典義抄ニハ 平平○○○○ 409注 八六

天智天皇「てんちてんわう」

天智天皇 ○平○○○ 目録 一八六

田夫「でんふ」

如^ニ田夫之息^ノ花前^ニ ○平○○○○○○ 真名序 六

田夫「でんぶ」*人名

田夫興芳トテ夫婦アリ 平上○○○○○○○○ 139注 四八

と

東三条「とうさうでう」||東三条左大臣「ひがしさんでうのひだり
のおほいまうちぎみ」

東三条ノ右大^{ウチ}マウチキミ 去○平○○○○○○○○ 36人

東三条左大臣 去上平〇〇〇 目錄 一八四

因画「とくわ」

如^レ因画^{トクワ}好^ス女^メ動^カ人情^{コハロ} 〇平上上上〇〇〇 真名序 六

渡守倫「としゆりん？」

渡守倫如^レ守^シ船^{フネ}不^レ失^スト云リ 上上平〇〇〇〇〇〇〇〇〇 441注

八七

土中「どちゆう」

而^レ骨^{ハネ}未^レ腐^ス於^レ土^チ中 〇〇〇〇〇〇上平 真名序 六

に

女五宮「にようごのみや」

閑院女五宮 〇〇平上〇 目錄 一八五

仁「にん」↓「じん」

仁草「にんさう」↓「じんさう」

の

農夫長「のうふちやう」

農夫長^{ノウフチヤウ}トカケリ 平上平〇〇〇〇 141注 四八

は

俳諧歌「はいかいか」↓「ひかいか」

判官「はうぐわん」

モロコシノハウ官ニ 〇〇〇〇〇〇〇〇平〇 993詞 一六七

白祖公「はくそこう」

白祖公ハ 入上上〇 410注 八七

白暮「はくも」

白暮視^{ハクモ}花^{ハナ} 入平〇〇 117注 四五

発「はつ」

各^レ發^ス歌^カ謡^{ウタ} 〇入平平 真名序 五

發^ス詞^シ曰^{ハク}歌^カ 入〇〇〇 仮名序 九

ひ

妃「ひ」

雖妃艶 〇平平 29注 三四

俳諧歌「ひかいか」

俳諧歌 平上〇 1011の前 一七二

東三条左大臣「ひがしさんでうのひだりのおほいまうちぎみ」

↓東三条「とうさうでう」

美景「びけい」

每^ト良辰美景 〇平平上上 真名序 五

敏達天皇「びたつてんわう」

敏達天皇 上 〇〇〇 409注 八六

微塵「びぢん」

高山起^ト微塵^ト云心ナリ 〇〇〇上上〇〇〇〇〇〇〇 仮名序 一二

病婦「びやうふ」 ↓ 「べいふ」

百年「ひやくねん」

數過^リ百年 〇〇入〇 真名序 六

ふ

賦「ふ」

二日賦 〇〇去 真名序 五

風「ふう」

此風大興 〇平〇〇 真名序 五

思^ヒ繼^リ既絶^レ之風 〇〇〇〇〇〇平 真名序 七

夫婦「ふうふ」

和^ム夫婦 〇平去 真名序 五

風流「ふうりう」

風流如^ニ野相公 平平〇〇去〇 真名序 六

腹「ふく」

腹在^ニ夫婦 上 〇〇〇 174注 六二(注4)

府生「ふさう」

右衛門府生壬生忠岑等 〇〇〇上上〇〇〇〇〇〇 真名序 七

婦人「ふじん」

故半^ハ為^ニ婦人之右 〇〇〇上平〇〇 真名序 六

武政用記「ぶせいようき」 ↓ 泰武政用記「しんぶせいようき」

へ

陛下「へいか」

陛下御宇 去平〇〇 真名序 六

平城天皇「へいぜいてんわう」

平城天皇 平平〇〇 目錄 一八四

病婦「べいふ」

如^ニ病婦之着^キ花粉 〇去去〇〇平上 真名序 六

別離歌「べつりか」

別離歌 入上 〇 365の前 七九

変「へん」

哀楽相変 平入〇去 真名序 五

篇「へん」

富緒川之篇^{トキノ川ノ上ノ} ○○○○平 真名序 五

反歌「へんか」

返歌之作也^{ナリ} 平○○○○○ 真名序 五

遍昭「へんぜう」

僧正遍昭 ○○○平去 27人 三三

ほ

没「ぼつ」

人磨既没^{トモ} ○○○入 真名序 七

然後陽没之魁^{トモ} ○○○入○○○ 174注 六二

時鳥「ほととぎす」↓「じちやう」

法師「ほふし」

素性法師 上平平上 6人 三〇

ま

真素鏡「まさそかがみ」

真素鏡 上上○○ 342注 七六

み

御国忌「みこき」

御国忌ノ日 ○去○○○ 846詞 一四五

美作古「みさこ」*人名

小野美作古ト云人 ○○○上上○○○ 17注 三二

民業「みんげふ」

民業一改^{ヒラキマ} 平入○○○ 真名序 五

む

無為「むゐ」

不能無為^{アガ} ○○○平○ 真名序 五(注5)

や

荣仙「やうせん」*人名

法橋荣仙 ○○○平上 327注 七五

洋洋「やうやう」

洋々滴^ツ耳^{ミミ} 平○○○ 真名序 六

野相公「やさうこう」

風流如^ニ野相公 平平○○去○ 真名序 六

ゆ

悠紀「ゆき」↓「いいうき」

よ

余〔よ〕

其余業トスル和歌者 ○平○○○○ 真名序 六

ら

礼花〔らいくわ〕↓〔れいくわ〕

諒闇〔らうあん〕↓〔りやうあん〕

り

流聞〔りうぶん〕

此外姓氏流聞者 ○○去上○平○ 真名序 六

龍門〔りうもん〕

龍門リウモンニ 去上○ 926 詞 一五四

諒闇〔りやうあん〕

諒闇ノ年 去上○○○ 845 詞 一四五

良辰〔りやうしん〕

毎ト良辰美景 ○平平上上 真名序 五

綾綺殿〔りようきでん〕

綾綺殿ノマヘニ 平上○○○○○ 255 詞 六八

龍胆〔りんだう・りうたむ〕

龍胆リウダムト云草也 ○上○○○○○ 442 注 九九

る

類〔るい〕

長歌短歌換頭混本之類サマ雜非ヒ

平上上上平平去平○去入上○○ 真名序 五

れ

礼花〔れいくわ〕

礼花散國 上平○○○ 83 注 四一

連声〔れんせい〕

五音連声シテ ○○○平○○ 411 注 八七

ろ

論〔ろん〕

論リン以可レ弁ッ 去○○○ 真名序 六

わ

王〔わう〕↓兼覽王〔かねみのおほきみ〕

怨〔えん〕

怨者其吟悲^シ 去○○平○ 真名序 五

遠戎〔えんしゆう〕

遠戎別ト云リ 平去○○○○ 400注 八四

注1 振り仮名（オモホユレ）の「オ」の上声ともとれる。

注2 振り仮名（コノ）の「コ」の上声双点ともとれる。

注3 注2に同じ。

注4 誤字の可能性がある。

注5 秋永一枝『古今和歌集声点本の研究 索引篇』（一九七四年・校倉書房）では「平上」としている。

〔付記〕

本索引は「毘沙門堂本古今集注」（平成十年十月・八木書店刊）掲載の「声点付和語彙索引」の補いにあたるものです。貴重な蔵書を披閱させていただきました片桐洋一先生に心より御礼申し上げます。

（さいとう あや／本学大学院生）